

平成26年第8回（12月）
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
12月5日(金) 4人	① 仲 松 勤	② 宮 里 芳 男	③ 儀 間 信 子
	④ 呉 屋 悟		
12月8日(月) 4人	⑤ 喜 納 昌 盛	⑥ 真 栄 城 哲	⑦ 与那嶺 義 雄
	⑧ 上 里 善 清		
12月9日(火) 4人	⑨ 屋 比 久 満	⑩ 大 城 純 孝	⑪ 伊 計 裕 子
	⑫ 長 浜 ひろみ		
12月10日(水) 4人	⑬ 宮 里 洋 史	⑭ 前 里 光 信	⑮ 大 城 好 弘
	⑯ 伊 波 時 男		

一般質問通告内容（平成26年第8回定例会）

質問者	仲 松 勤 議 員	質問の相手
1.MICE 誘致について	<p>県が2020年運用開始を目指している大型MICEの建設地選定について、仲井眞知事は豊見城市と中城湾港西原与那原地区2ヶ所にしぼり中城湾港西原与那原地区が最有力視されました。しかし、新那覇市長の城間氏がMICEの那覇軍港への誘致を基本政策の公約に掲げ当選され、翁長新県知事との二人三脚で取り組むとの事。我が西原町においても一大事です。町政・議会あげて新たな要請行動をすべきですが、どう行動を起こしますか。</p>	町 長
2.一括交付金の活用について	<p>(1) 平成24年度、25年度においての一括交付金の残額はそれぞれいくらか。又、当初事業計画が実行できなかった事業名と実行できなかった理由は。</p> <p>(2) 平成26年度における現状の対応はどの様になっていますか。又、どれ位の残額が予想されますか。</p> <p>(3) 次年度の平成27年度の対応を伺いたい。</p>	町 長
3.子ども・子育て支援について	<p>(1) 沖縄県における5歳児問題について、どの様な見解ですか。</p> <p>(2) 西原町においての「預かり保育」への現状と来年度スタートする子ども・子育て支援新制度での対応強化を伺いたい。</p> <p>(3) 預かり保育の費用はこれまで一般財源だったが、「幼稚園型一時預かり事業」では国・県で3分の2を補助するとの事だが、その活用も含め、幼稚園の保育料や、「あずかり保育」等の父母負担軽減が考えられるがどの様になりますか。</p> <p>(4) 学童保育の利用現状はどの様になっていますか。新たな学童保育制度は必要ですか。又、学童保育学年対応はどの様になっていますか。</p>	町 長

<p>4.西原町障害者地域支援センター事業について</p>	<p>(5) 保育園における5歳児への保育料等はどの様になりますか。</p> <p>(1) 募集内容の主旨、要項について伺いたい。</p> <p>(2) 募集後の業者はどの様に選定されましたか。</p> <p>(3) 委託業者においては、経験や実績は必要ですか。</p> <p>(4) 業務開始等における状況はいかがですか。</p>	<p>町 長</p>
<p>5.脳脊髄液減少症について</p>	<p>(1) 3年前の西原東小学校、体育の授業中の事故により脳脊髄液減少症の生徒に対しての教育委員会の対応はどの様になっていますか。又、教育委員長の生の答弁を伺いたい。教育委員会のトップの見解を町民にお聞かせ下さい。</p> <p>(2) 平成26年11月20日(木)の午後4時～6時、場所は庁舎3階全員協議会室で、講師は石内勝吾氏(琉大医学部・脳神経外科教授)による「西原町脳脊髄液減少学習会」が主催者は教育委員会主催で開催されたとの事ですが、どの様な内容で、こういった方々を受講対象者としたのか。</p>	<p>教育委員長</p>
<p>6.住民サービスの対応について</p>	<p>(1) 西原町における町民等への旅券(パスポート)の交付窓口サービスはいつから実行しますか。</p> <p>(2) 住民サービスの充実向上のため、役場内ロビーの銀行のATM設置の要望が多い。ぜひ早急な実行を要望したい。</p> <p>(3) 自動交付機の早急な設置で早朝・夜間・土日の住民サービス充実を要望したい。</p> <p>(4) 宜野湾市では市民課等の窓口業務の外部委託を9月から開始しました。民間活力の導入による町民サービス向上や経費削減、財政運営にも寄与すると考えられる。町事業の中での民間委託への考えを伺いたい。</p>	<p>町 長</p>

<p>7.生徒・地域住民の命を守る新たな町道を</p>	<p>去る11月4日(火)昼12:28火災通報で東部消防車4台が東中学、東側農用地へ向かった。現場はちょうど中学校よりど真中100~150m東の農地で道路アクセスもなくしばらく立ち往生した。農用地をつつきり現場消火となった。風は北から南へ吹いており学校への黒煙は無かったが東南からの風であれば学校はパニックだったと校長先生はほっとしたとの事。東中学校の東側の擁壁下は農地であり、もし学校が火災等になった場合において側道は重要な防災避難道となり、又、救助災害対応道路としても生徒の命を守る道路として生かされる。早急な町道設置を要望したい。</p>	<p>町長</p>
<p>8.西原の農業政策について</p>	<p>(1) 農業危機の本質はTPPや食糧自給率の低さだけではなく、「自給力」の急激な低下だと考える。農地バンクや耕作放棄地への歯止めだけでなく、高齢化が進む農業就業者の問題も含め、新たな農業を、模索、指導しなければならない。どの様な見解か。</p> <p>(2) 農地中間管理機構の創設は、現状の農業にどの様な変化をもたらすのか。又、この農業法改正における農業委員選出制度とはどのようなことか。</p>	<p>町長</p>
<p>9.(仮)中部地区火葬場問題は</p>	<p>(中城問題について)どの様になりましたか。又、計画はどの様に進めますか。</p>	<p>町長</p>

<p>質問者</p>	<p>宮里 芳男 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1.教育行政について</p>	<p>(1) 部活動平日週1回休みについて 県教育委員会は学力向上への指針をまとめた提言を県内6ヶ所の教育事務所に通知しています。「翌日の授業への集中」や「生徒の心身の負担に考慮し、週1日平日に休養日として休むよう」求めた。今後、教育事務所から公立小中学校に通知、全教職員に周知されとの報道がありました。</p> <p>ア. 西原町としての取組みはどの様になっているのか伺います。</p> <p>イ. 部活動は現在毎月第三日曜日を「家族の日」として休養日にする事や、定期テスト前一週間の停止を求めているが、西原町の現状を伺います。</p>	<p>教育委員長</p>

<p>2.文化財について</p>	<p>(2) しま言葉の普及、継承について 地域や学校現場などでの、しま言葉の普及を図る積極的な取り組みが必要だと考えます。 しま言葉は幼児の頃から普及させ、保育園や幼稚園、小学校、中学校でも専門講師を招いて、年間を通じて普及させていく事が大切だと思います。又、家庭においても子どもと、おじいちゃん、おばあちゃん達が積極的にしま言葉で話せる、地域ぐるみの普及活動が必要だと思います。</p> <p>ア. 西原町としての今後の取組みを伺います。</p> <p>(1) 西原町指定文化財は現在3ヵ所で、未指定が約42ヵ所あります。9月定例会でも質問しましたが、答弁では8つの文化財から優先順位を決めて、町指定にして審議会で取り組んでいくとの事ですが、進捗状況と文化財の優先順位の内容を伺います。</p>	<p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>
------------------	---	---------------------------

<p>質 問 者</p>	<p>儀 間 信 子 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1.町財政について</p>	<p>財政状況と償還状況について聞く。 平成25年度の決算審査意見書(監査委員)によると増加し続ける歳出に対して借入金で対処している状況である。 町債の残高を考慮すれば適正な決算規模を検討していく事を望むと指摘されている。</p> <p>(1) 現在の借入金残高は</p> <p>(2) 返済計画</p> <p>西原町立図書館の建設に関して</p> <p>ア. 現在の借入金残高</p> <p>イ. これまでの償還状況</p> <p>新庁舎等複合施設の建設費総合計37億1,907万円、借入額、起債額合計で21億6,300万円を20年間で償還予定とのこと。 厳しい財政状況の中での償還になると思われるが返済計画をお聞きしたい。</p>	<p>町 長</p>

<p>2.国保税財政について</p> <p>3.環境整備について</p> <p>4.MICE 誘致について</p>	<p>以前質問した内容についての検証として補助団体の補助額の見直し、類似町村との比較等についても聞く。 又、旧庁舎売却の取り組みについて聞く。</p> <p>累積赤字の要因は何か。 大変厳しい運営をされているがその現状を町民に知らしめる手段は必要ではないか。</p> <p>マリンタウン道路沿いの梅の木の（植樹）管理はどこがやるか。 手入れがなされていない、見るも無惨であるとの指摘があるが。</p> <p>大型マイス施設の決定は、いつ頃に予定されているか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>呉 屋 悟 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1.町政運営</p>	<p>(1) 大型MICE施設誘致の進捗状況 11月19日付沖縄タイムスで、「沖縄県は、大型MICE施設選定について、新知事に委ねる方針を固めた」ことが報じられた。上間町長も積極的に応援をした翁長雄志新知事に対して、東海岸の活性化及び21世紀ビジョン実現の為に、積極的に誘致活動を行うべきではないか。</p> <p>(2) 住民サービス向上のために職員の資質向上を 職員の意識改革及び能力向上は、住民サービスの向上に結び付く。職員には広く見識を高めてもらう為に、県外視察は必要だと考える。議員は政務活動費等を活用して県外視察を行うが、先進地域の取り組みや県外での事例を学ぶ事は、ひじょうに有意義である。</p> <p>ア. 職員の県外視察等の予算はいくらか。</p> <p>イ. 同予算を増額する考えはないのか。</p> <p>(3) 町産品の試みとして 西原町らしい町産品を生み出すには、町民・県民など広くアイデアを募集することが必要である。町産品を生み出す試みとして、一括交付金を活用して沖縄県らしい西原町らしい「西原町のかりゆしウェア」のデザイン</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

2.住環境整備	<p>募集をしてはどうか。</p> <p>(1) 西原中学校運動場の壁面補修を 側面の壁が傾いている。いずれ崩落しないかたいへん危惧する。早急な補修整備が必要である。</p> <p>(2) 「飛び出し注意」看板の早急な発注を 接触事故が起きた場所や起こりそうな場所に早めに設置したい。早急な発注を求める。</p> <p>(3) カーブミラーの設置を 字呉屋 117 番地付近は、農振地域が緩和され今後も住宅が増えていく。ところが、この三叉路にはカーブミラーが設置されていない為、部活動の生徒及び近隣住民の交通安全の面からもたいへん危惧している。呉屋区からも要望が出ている。早急な対応を求めたい。</p>	<p>教育委員長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
3.確認事項	<p>(1) 空手用競技マット購入を 9月議会の一般質問で前向きな答弁を受けた空手競技用マットについて、その後の進捗状況を確認する。</p> <p>(2) 小波津区内の町道にある電柱の移動を 県道 155 号線に隣接する小波津商店(小波津 446 番地)から新庁舎へ抜ける町道内に立っている電柱の移動は、いつになるのか。</p>	<p>教育委員長</p> <p>町 長</p>
<p style="text-align: center;">質 問 者 喜 納 昌 盛 議 員 質問の相手</p>		
1.町政全般について	<p>(1) 去る 11 月 16 日執行の沖縄県知事選挙は辺野古への新基地建設を許さないとした翁長氏が当選した。有効投票数の過半数を越える得票で、県民は子々孫々に誇れる意志をはっきりと示したと考える。 その結果を踏まえて、</p>	<p>町 長</p>

	<p>ア. 町長の見解は。特に普天間基地問題は偏に宜野湾市や名護市だけの問題ではなく、事有れば沖縄全県民が、その影響を被る重大な事である。現に西原町内上空も、オスプレイが我物顔で飛び交っている有様である。よって、普天間基地の県内移設、新たな基地建設に断固反対する翁長知事誕生に際して、西原町長も全面的に支え戦っていく決意は。</p> <p>イ. 大型MICE施設の誘致は新たな対応、取り組みが必要と思われるが、その予定は。</p> <p>(2) いいあんべー共生事業は、指定管理者制度になり、次年度は3回目となる。事業者の選定を含めて、どの様に考えているのか。</p> <p>(3) 次年度の予算編成について、当局からの細部に渡る資料提示は、良い事である。</p> <p>そこで、</p> <p>ア. 歳入・歳出の見込額の乖離は甚だ大きい。「最少の経費で最大の効果」を發揮し、一層の住民サービスの向上が図られるよう知恵と工夫をこれまでも為されたと思うが、その現状はどうか。</p> <p>イ. 町税、学校給食費、保育料等の徴収体制を早急に一元化すべきではないか。</p>	<p>町 長</p> <p>福 祉 部 長</p> <p>町 長</p>
質 問 者	真 栄 城 哲 議 員	質問の相手
<p>1.町の保育行政について</p>	<p>子ども・子育て支援制度が来年度より新たな制度となり、特に5歳児問題が大きくクローズアップされています。待機児童問題も含め課題は山積であります。</p> <p>保育の質を担保する要因はいくつかありますが、間違いなくその質を担うのは、保育士であります。保育の質を保障するためには、それを支える保育士の身分保障を整える事も急務な課題だと考えます。</p> <p>(1) 本町の認可保育所における、保育士の正職員率をお答えください。(公立・私立別)</p>	<p>町 長</p>

	<p>(2) 本町の認可保育所における、保育士の初任平均年収をお答えください。(公立・私立別)</p> <p>(3) 本町の認可保育所における、非正規保育士への賞与支給状況(有無)をお答えください。(公立・私立別)</p> <p>(4) 本町の認可保育所における、非正規保育士の契約年数をお答えください。(公立・私立別)</p> <p>(5) 本町の認可保育所運営費に配分されている交付金額をお答えください。</p> <p>(6) 保育の根幹を支える、保育士の身分保障を本町はどのように整えていくのか、お答えください。</p>	町 長
<p>2.公共工事における工事成績評定及び表彰について</p>	<p>平成17年4月1日に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律(以下品質法)」は、その目的として、公共工事の品質確保が、良質な社会資本の整備を通じて、豊かな国民生活の実現及びその安全の確保、環境の保全(良好な環境の創出を含む。)、自立的で個性豊かな地域社会の形成等に寄与するものとしています。</p> <p>又、法第三条第2項(基本理念)では、公共工事の品質確保に当たっては、民間事業者の能力が適切に評価され、並びに入札及び契約に適切に反映されること、民間事業者の積極的な技術提案及び創意工夫が活用されること等により民間事業者の能力が活用されるように配慮されなければならないとあり、法第五条(地方公共団体の責務)では、地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、公共工事の品質確保の促進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有するとあります。</p> <p>(1) 現在、本町発注工事の完了検査及び工事成績評定の実施状況をお答えください。</p> <p>(2) 公共工事の公平性や業社育成の観点から、国や県で実施している工事成績評定を基にし、工事の出来栄を評価し、優秀な業社を表彰するシステムを構築すべきと考えますが、いかがですか。</p>	町 長

質問者	与那嶺 義雄 議員	質問の相手
1.幸地グスク及び歴史の道の整備について	<p>11月22日地元の新聞は、「中城ハンタ道、国史跡に」の見出しで、琉球王国時代の歴史の道および関連遺跡群が県内では39番目の国史跡に指定されると報じている。私が中城の担当者に聞き取りをした3年前、中城村内のルートは10年をかけ整備が終わり、今後は国史跡の指定に向けた作業に入ると説明していた。記事によれば、この街道は14世紀後半から17世紀後半まで利用されたという。今回町内の内間御殿と同じ国指定史跡となるわけだが、この歴史の道は内間金丸が即位する100前にできたということでも貴重な歴史遺産だ。前から指摘するように、この町内を走る歴史の道には幸地グスクや同時代の古番所跡地および首里王府の三司官蔡温の時代の「刻時森」も存するなど、歴史ロマン溢れる史跡群が存する。この歴史の道の整備は、文教のまち西原のイメージアップになるだけでなく、観光資源としても極めて有用だ。</p> <p>(1) 整備には多くの時間と予算が不可欠。一括交付金制度があるうちに予備調査などある程度の整備の方向性を確立する必要があると考えるが、どうか？</p>	教育委員長
2.しま言葉の継承、普及について	<p>去る11月に政務調査で与論町におけるしま言葉（ユンヌフウバ・与論の言葉）の継承普及の調査を実施した。県内の各自治体では、しま言葉の継承普及の重要性を認識するもどこから手を付けてよいのか手探り状態の観がある。しかし、与論では保育所の幼児・園児から学校現場での取り組みなど、しま言葉の継承普及のモデルができつつあり、感銘を受けた。単発的な取り組みも必要だが、さらに全体計画を策定し、その中で体系的に取り組むことが重要だと感じた。</p> <p>(1) 県内には大学の専門家やNPO団体など人材は多く存在する。全体計画・行動計画を策定ししま言葉の着実な継承普及に取り組めないか？</p>	町 長 教育委員長
3.中学生の短期語学留学事業について	<p>ハワイで本町出身3世が州知事に当選し、町民がその快挙を讃える中で、なぜか今年度から中学生の短期語学留学先がハワイからアメリカ本土へ変更になった。当初この事</p>	教育委員長

<p>3.教育行政について</p> <p>4.大型 MICE 施設について</p>	<p>(3) 台風 18 号・19 号の影響で、大量の砂が打ち上げられ、南西石油の河川においては、川の水がはかない状況となっています。重油漏れ事故の後だけに、大雨が降ったら危険物質が流出する恐れがあり心配であります。会社としても除去したいとのことですが、財政事情が厳しく苦慮しているとのことです。行政として手助けできないかお伺いします。</p> <p>昨今の情報アイテムとして、スマートフォン・携帯電話は欠かせないものとなっていますが、その反面、児童の視力低下が進んでいることが懸念されます。改善策として適正な利用方法を促すべきだと思いますが、対応策をお伺いします。</p> <p>新聞報道によると、施設用地選定については、次期新知事に託すとの報道がありました。沖縄県の均衡ある発展を考えるとミス施設誘致は、是非成功させたいのですが、今後の要請行動をどのように進めるのかお伺いします。</p>	<p>教育委員長</p> <p>町 長</p>
---	--	-------------------------

質 問 者	屋 比 久 満 議 員	質問の相手
<p>1. 我謝 816 番地 4、816 番地 5、826 番地 15、816 番地 3 前の側溝へ、コンクリート製の蓋設置について</p> <p>2.選挙におけるポスター掲示場を何故変更したか</p>	<p>西原印刷横の川が国道を横断し美咲区と我謝区の境目にあるが、マンションタイラ前やマンション 22 前は、コンクリート製の蓋で覆われており道幅も広がっているが、左記の 4 住宅前だけコンクリート製の蓋が設置されてなく近くには住宅街やマンションが多く、子ども達の通学路であり、また鉄製の柵が錆びて朽ちており、子どもたちが転落する危険性も大きく大変危険である。付近住民は再三役場に話したが何の進展もないとのことです。</p> <p>(1) コンクリート製の蓋の設置を何故この区間だけ 20 年以上やってないのか伺いたい。</p> <p>(2) 付近住民の要望も強いので、今後、設置（工事）する考えはあるのか伺いたい。</p> <p>今まで美咲区の国道 329 号線「居酒屋ふるさと」前に、選挙におけるポスター掲示場があったが、先の県知事選挙から別の場所に移設されており、住民から何故、美咲から無くなったのか、知る権利がなくなったとの問い合わせが</p>	<p>町 長</p> <p>選挙管理委員長</p>

質問者	伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
<p>1.集中豪雨による土砂災害防止</p> <p>2.住宅リフォーム助成制度の活用状況</p> <p>3.子ども・子育て環境について</p>	<p>(1) 先日、翁長 827 番地の町民より去る台風 19 号の際、裏山から土砂が崩れ倉庫の窓際に 1 m 以上も積もった。次はどうなると不安の声が寄せられた。以前、県の方から危険区域在住者への説明があったとのことだが、町としてもきちんと把握した上で、早急に対応が必要です。その対応について伺います。</p> <p>(2) 前回、不安の声を寄せていた町民からは、近隣所に声をかけて擁壁修理の工事をしたいと思うが町からの補助はお願いできないだろうかとの要望があった。県や国にも要請して全町的に取り組むことはできないだろうか。</p> <p>伊礼議員の提案により実施することとなり、広報 8 月号やホームページではお知らせしているようだが活用状況をお聞かせいただきたい。</p> <p>(1) 子ども・子育て新制度 4 月施行にあたっての周知状況と待機児童解消の見通し、また、保護者負担軽減措置の有無について伺いたい。</p> <p>(2) 小・中学校へのクーラー設置状況と今後の予定についてお聞きしたい。</p> <p>(3) 子ども医療費無料化をまずは就学前までにすることはできないだろうか。また、11 月より県は自動償還払を導入しているが本町はいつからとなるのかをお聞きしたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
質問者	長 浜 ひ ろ み 議 員	質問の相手
<p>1. 子ども・子育て支援新制度について</p>	<p>(1) 認定こども園・幼稚園・保育所の内本町で実施されていない認定こども園の計画実施を伺う。</p> <p>(2) 小規模保育・家庭的保育・居宅訪問型保育などの事業計画について伺う。</p> <p>(3) 支援事業の計画と今までの実績を伺う。</p> <p>(4) 放課後児童クラブの補助実績</p>	<p>町 長</p>

2.耕作放棄地解消事業と西原ファームについて	<p>(5) 現在の待機児童数の年令別を聞く</p> <p>(1) 町から 3,000 万耕作放棄地対策協議会へ補助し、同協議会から貸付した西原ファームの運営と経営状況を伺う。</p> <p>(2) 平成 27 年度から貸付金の返済が始まるが返済計画を伺う。</p>	町 長
3.町指定ごみ袋について	<p>(1) ガシレットタイプのごみ袋も導入する必要があるのではないか。(普通のタイプとガシレットタイプ 2 通りあってよい)</p> <p>(2) ごみ袋有料掲載広告で財源の一部確保の参考に福岡県宇美町指定ごみ袋有料広告掲載等を検討してはどうか。</p>	町 長
4.脳脊髄液減少症について	<p>(1) 最近の児童の治療状況は</p> <p>(2) 保護者と向き合い話し合った事はあるか</p> <p>(3) 保護者の要望はどういったものか</p> <p>(4) 町役場内での同症について勉強会が行われたか</p>	教育委員長
質問者 宮 里 洋 史 議 員 質問の相手		
1.議会インターネット中継	那覇市や石垣市で導入されている議会のネット中継や録画は議会の透明化のために必要だと考えるが、本町での今後の導入は検討について伺う。	町 長
2.一括交付金	一括交付金事業が始まり、今までの配分額と予算策定額と執行額を伺う。	町 長
3.建設工事に係る最低制限価格設定基準について	<p>昨今の不況の中、予定価格の範囲内で行われる工事についての最低制限価格はできるだけ引き上げるべきと考える。以下伺う。</p> <p>(1) 本町の最低制限価格の基準</p> <p>(2) 近隣町村の最低制限価格の基準</p>	町 長

<p>4.子どものスポーツ活動について</p> <p>5.財源不足を補てんする基金について</p>	<p>新にしはらわらびプランまたは、施政方針にある、スポーツ大会の開催状況を伺う。(平成 25,26 年度)</p> <p>町財政を豊かにするためには現状把握が大切だと考える。以下伺う。</p> <p>(1) 財源不足を補てんする基金の種類と金額。 過去 10 年間の基金の推移及び内容。</p>	<p>教育委員長</p> <p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>前 里 光 信 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町政について</p>	<p>(1) 沖縄振興一括交付金の活用について今後どのような事業を予定しているか。又、その事業の予算はいかほどか</p> <p>(2) 今後の町有地処分について、どのような考えを持っているか。</p> <p>ア. 元町役場敷地</p> <p>イ. 首里大名町在の町有地</p> <p>ウ. その他の町有地</p> <p>(3) 土地利用について、西原町の人口増を考えるとすればどうしても住宅地が必要になってくる。当局の計画はあるか。説明を求める。</p> <p>(4) 障害者の雇用について、西原町役場はどうなっているか。又、町内の企業の場合、何%か。基準を満たしているか。(身体障害者、知的障害者、精神障害者)</p> <p>(5) 西原町運動公園の活用、特に陸上競技場は最近整備されすばらしい競技場になった。年に 1 回～2 回のプロの競技大会を誘致しても良いと思うがその件どう解するか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

<p>2.教育行政について</p>	<p>(6) 自殺を自ら願う者は誰もいない。しかし結果として自分で死を選択する者がいる。西原町の現状はどうなっているか。</p> <p>(7) 西原町の高齢者福祉について、介護及びいいあんべー事業について問う。</p> <p>(8) 西原町の農業の可能性についてどのような計画があるか。また、牛、山羊等はどうなっているか。</p> <p>(1) 西原町立小学校の体育の授業中に起きた事故で男子生徒が脳脊髄液減少症を発症した。「ブラットパッチ治療」を受けているが、保険が適用されず、保護者が高額な医療費を払い続けている。補償について現状はどうなっているか。又、今後の方向性について問う。</p> <p>(2) 教育支援を必要とする児童生徒の為に支援員を配置していると思うが英語の支援員も含め説明願いたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>
<p>質問者 大 城 好 弘 議員 質問の相手</p>		
<p>1. 執行体制について</p> <p>2.福祉教育について</p>	<p>(1) 平成 27 年度予算編成に当り新規事業と一括交付金関連事業のメニューについて。</p> <p>(2) マイスの誘致については豊見城市と西原マリンタウンの 2 ヶ所が有力視されておりましたが新知事に選権が移り、ふりだし状況になっていますが、誘致の行動計画について説明求める。</p> <p>(3) 旧庁舎跡地売却方法、時期、最低価格の積算根拠について。</p> <p>(4) 土地利用について、庁舎、南小学校周辺の宅地化、インフラ整備等必要と思うが今後の見直し対応について土地の 5 年見直しも考慮し検討すべきと考える。説明を求める。</p> <p>(1) 認定子ども園の概要について説明を求める</p> <p>(2) 本町の取組みについて</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

	<p>(2) 町の未指定文化財の土地建物等は個人、団体等が所有をしていた場合、先行投資で一括交付金で町が買取ることが可能か。</p>	<p>教育委員長</p>
<p>3.町財政について</p>	<p>(1) 一括交付金は平成26年度12月現在において、未執行額は。又、その理由を問う。</p>	<p>町長</p>
<p>4.学校教育行政について</p>	<p>(1) 2012年3月1日、体育の授業中に後頭部を強打し、担当教諭は対応が不適切だったと判明をし、さらに同年、12月に県内医療機関で脳脊髄液減少症と診断されたが、同校の養護教諭は町教育委員会に半年も報告を怠っていた。その後、琉球大学附属病院、福祉大学熱海病院等で治療を受け現在に至っており、児童は学業においても登校・休学を繰り返しており、本人は前頭部の激痛・光過敏・手足の冷感・むくみ等をも繰り返し、約3年9ヶ月苦しい生活だと拝察いたしますが父母も同様大変な期間だったと察します。</p> <p>ア.その件において教育長と町長の見解を問う。</p> <p>イ.児童において将来の学校教育をどのように考えていますか。</p> <p>ウ.今までの治療費も数百万円と聞く。今後も含めて、町当局の対応はどのように考えてますか。</p>	<p>町長 教育委員長</p>